



学校だより

平成31年 4月 8日
練馬区立北町西小学校
校長 吉川 文章
第674号

新しい令和の時代を切り拓く北西小の新たなる船出

～開校60周年の成果を基に地域との結びつきをさらに深めて～

校長 吉川 文章

ご入学、ご進級、誠におめでとうございます。新しい子供たちや教職員を迎え、たくさんのお出会いと新たな気持ちに満ちあふれ、平成31年度がスタートいたしました。5月からは新しい元号が「令和」と制定され、新学習指導要領全面実施を間近に控え、教育も新しい時代に入ります。昨年度は、地域や保護者の皆様からの絶大なるご支援を頂き、記念すべき「開校60周年記念行事」を執り行うことができました。大きな節目での成果を基に、子供たちが愛校心をもって学校生活を送れるよう、地域との結束がさらに高まるよう、様々な取り組みを行ってまいります。

本校は、5年間の算数科、国語科の研究を生かし、基礎学力の定着や学び合う力の育成に向け、日々の授業改善や学力補充教室（全児童対象）などに取り組んでいます。国や都の学力調査でも東京都の平均に迫るなど、確かな成果が現れてきています。「読み取る力を高める指導法の工夫」をテーマとした国語科の説明的文章の指導における研究は3年目に入ります。子供たちに豊かな語彙を育てることにより、思考力や表現力、コミュニケーション能力の向上に努めます。

今年度は、「学力アクション」や「北西ギネス」をさらに充実させ楽しく学力や体力を伸ばそうとする意欲を高め、自ら問題を解決する力の育成に取り組めます。北町中、北町小と共に、小中一貫教育校としての研究もさらに推し進めます。小中で学習のカリキュラムを系統的に整備し生活のルールを統一することは、学力の向上はもとより「中一ギャップ」の解消にも結びつきます。

特別支援教育もさらに推進します。全ての教室において、困り感のある児童を「学級の宝」として輝かせることを目指していきます。「スター（才能開発ルーム）」を「全ての児童の発達や心根に寄り添う指導」本校の象徴として運営していきます。礼儀正しい挨拶は、本校の教育活動の根幹です。将来の人生を生き抜いていくための礎として保護者、地域の皆様と連携をしながら子供たちを指導してまいります。

引き続き、「健康・安全」「笑顔」「本気」を合い言葉に、子供たちが伸び伸びと明るく元気よく成長できるよう新しい時代を切り拓く力を身に付けるよう、今年度も充実した教育活動の推進に努めてまいります。保護者、地域、町会の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、平成31年度の学校経営方針について、保護者会（全体会）の冒頭で説明をさせていただきます。多数のご出席をお待ちしております

特別支援教育コーナー

「この子らを世の光に」 通常の学級での特別支援教育の推進を図る

校長 吉川 文章

『この子らを世の光に』と『この子らに世の光を』の違いについて

「を」と「に」が逆になれば、この子どもたちは哀れみを求めるかわいそうな子どもになってしまいます。しかし、この子らは、みずみずしい生命にあふれ、むしろ周りの私たちに、そして世の人々に、自分の生命のみずみずしさを気づかせてくれるすばらしい人格そのものであります。この子らこそ「世の光」であり、「世の光」たらしめるべく、私たちは努力しなければなりません。糸賀先生は最後の講義で「この子らを世の光に・・・」の言葉とともに、大きな福祉の思想を私たちに託して逝かれました。

「近江学園HP抜粋」

「この子らを世の光に」これは、日本の特別支援教育の草分けであり、その人生を全て、知的に障がいをもつ方々に捧げられた近江学園創設者 糸賀一雄(いとが かずお)先生が残された銘言です。「障がい」をマイナス要素と考え何かしてあげようと施しをするのではなく、むしろそれを一つの「個性」ととらえ、その子が光り輝く存在になるよう支援を尽くす。

本校では、通常の学級において、「この子らを世の光に」の言葉をこんな風に解釈しています。

通常の学級は30人前後の集団です。学級集団の中で困り感を生じる児童が活かされるためには、その児童の発達の特性を生かした支援と併せて、他の児童への理解啓発も必要となります。教師は特別支援教育の専門性を高め、個々へのよりきめ細かい支援が、授業や生活指導の中で果たされるようになります。困り感が解消されることで、発達の「凸凹」の際立つ能力が徐々に集団の中で発揮されるようになります。支援を必要とする児童にとってわかりやすい授業は、他の児童にとってもわかりやすいものとなります。発展的な学習をする児童への手立ても特別支援の一つです。一人一人の個性を尊重した理解啓発が進み思いやりの心が醸成されます。ことばの教室の先生からの専門性も大きな追い風です。

これは、本校が目指す特別支援教育の理想のイメージです。「スター(才能開発教室)」もこういった理念に基づくものです。今年度も、学校便りに「特別支援教育コーナー」の欄を設けて、本校の特別支援教育の推進についてさまざまな発信をしております。

4 月 の 行 事 予 定

8日	月	一学期始業式 入学式 安全指導
9日	火	給食始(2年生以上) 保護者会(56年)
10日	水	発育測定(3456年) 保護者会(34年)
11日	木	聴力検査(35年) 一年生給食始 保護者会(12年)
12日	金	聴力検査(12年) ことばの教室保護者会 委員会活動
15日	月	視力検査(12年)
16日	火	視力検査(3年) 1年生を迎える会 5時間授業 個人面談
17日	水	耳鼻科検診(全) 離任式(2~6年) 5時間授業ですが14:25頃下校予定です
18日	木	国学力調査(6年) 視力(45年) 交通安全教室(1年生) 5時間授業 個人面談
19日	金	避難訓練 内科検診(135年) 発育測定(12年) 尿検査一次 クラブ活動
22日	月	視力(6年) 5時間授業 個人面談
23日	火	交通安全教室(3年) 眼科検診(全)
24日	水	内科検診(246年) 5時間授業 個人面談 PTA 委員総会
25日	木	消防写生会(2年) 5時間授業 個人面談
26日	金	たてわり班活動 5時間授業 個人面談

平成 31 年度のおもな行事

- 6月 1日(土) 運動会
- 6月 8日(土) 学校公開・防災訓練
- 7月 19日(金) 一学期終業式
- 9月 2日(火) 二学期始業式
- 11月 8日(金)~9日(土) 学芸会
- 12月 25日(水) 二学期終業式
- 1月 8日(水) 三学期始業式
- 3月 24日(火) 修了式
- 3月 25日(水) 卒業式

6月~2月までの第二土曜日を学校公開としております。
年間行事予定の詳細は4月の保護者会にて配布します。

給食費教材費について

給食費教材費の集金は、ゆうちょ銀行からの口座引き落としとなります。詳細は、追ってお知らせ致します。

登校時刻について

8:15~8:25が登校時刻となります。遅れずに登校させてください。

【個人情報保護ファイルの活用について】

本校では、学校と家庭の個人情報のやり取りは、「個人情報保護ファイル」を活用します。
(新1年生は、今年度の4月初めのみ、専用の茶封筒にて) 各学年便りをご参照下さい。